令和３年度 ス ク ー ル プ ラ ン

鯖江市豊小学校

学校教育目標　「自ら学ぶ，心豊かで たくましい子どもの育成」

保護者・教師の願い

・元気に登校し，友達と仲よくできる子
・確かな学力を身につけ進んで学習する子
・自分から明るいあいさつができる子
・あたたかく人と接することができる子
・自分の思いを表現できる子
・より高い目標をもって努力を続ける子

めざす児童の姿

〇すすんで学ぶ子　〇心あたたかい子　〇健康な子

研究主題

すすんで考え、ともに学び合う子どもの育成
～わかる・できる・やってみよう　チャレンジ豊っ子～

めざす教師の姿

〇子どもを愛し,子どもを鍛える教師
〇探究心をもち,学び続ける教師
◯協力・協働して,ともに進む教師

重点目標と具体的取組

「確かな学力」

◎基礎学力の定着と情報を正確に読み取る力の育成
◎習得した力を活用する授業の工夫
〇読書活動・ＮＩＥの推進
〇家庭学習の充実
・授業のＵＤ化やＩＣＴ活用で「わかる」「できる」授業を実践する。
・単元や本時のめあてを明確にし，見通しをもって，主体的な学びのある授業を工夫する。
・自分の考えを伝え合い，考えが深まる授業を実践する。
・教科の中の系統性を生かすと共に，教科横断的な学習を進める。
・図書や新聞を活用した学習や読書活動を工夫する。

↓

〇「授業がわかる」児９５％
〇「授業のめあてをもって学習した」児９５％
〇「家庭学習にまじめに取り組んだ」児９０％

「豊かな人間性」

◎道徳性を涵養する教育活動の充実
◎認め合い高め合う学級づくり
〇豊かな体験活動の推進
〇特別支援教育の推進

・「思いやり」「命の尊重」に重点を置き，人権教育や道徳の授業を充実する。
・児童会活動等を通して，自分からあいさつができる子を育てる。
・互いの個性を認め尊重し合い，誰にとっても居心地のよい学級づくりを進める。
・感染症対策に配慮しながら，縦割り班活動や異学年交流，体験活動を充実する。
・特別支援への理解と教職員の研修を深め，特別支援教育を推進する。

↓

〇「いつでも，どこでも，誰にでも自分からあいさつができる」児９５％
〇「子どもは楽しく学校に通っている」保９５％

「たくましい心と体」

◎心身のバランスよい成長
◎いじめ･不登校の未然防止･早期対応
〇食育・保健安全教育の充実

・家庭と連携し「早寝・早起き・朝ごはん」や情報モラル教育を推進する。
・定期的なアンケートや相談活動，ケース会議，ポジティブ教育の取組により，いじめや不登校の未然防止・早期対応に努める。
・体力テストの結果を生かして，体育の授業・体力づくりの改善を進める。
・病気や事故，災害等から自らを守る，食育や保健安全教育を充実させる。
・感染症予防の学習を進めるとともに，感染症に関する差別や偏見の防止に努める。

↓

〇「早寝早起き朝ごはん」児保９０％
〇「我が家のスマートルール」児保８０％
〇「体力作りに取り組んだ」児９０％
〇「健康や安全に気をつけている」児９０％

「開かれた信頼される学校」

◎郷土愛を育むふるさと教育の推進
◎保幼小中連携教育の推進
〇情報の共有による地域協働
〇危機管理体制の見直し

・地域人材や資源を活用した学習を通して，ふるさとへの関心や愛着を高める。
・こども園・保育所との交流活動や，小中連携を推進する。
・学年だよりやホームページ等で積極的に情報を発信する。
・見守り隊やＰＴＡと連携し，登下校の安全指導･危険箇所の改善をはかる。
・安全点検や避難訓練等を通して，危機管理体制を改善する。

↓

〇「ふるさとの良さがわかった」児９０％
〇「こども園や地域との交流」　学期２回以上
〇お便りやＨＰで「学校の取組がわかる」保９０％

［業務改善のための取組］〇校務分掌の適正化　〇校務支援システムの活用で事務処理の効率化　〇会議の時間短縮　〇毎週水曜ノー残業デー